

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ

学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立東深井小学校

校長 泉 博

中学校区におけるめざす子ども像
自らすすんで学ぶ力を持った子 ー学びの基礎をつくる・学びをつなぐ・学びをさらに深める・自分らしい学びを深めるー

令和7年度 重点目標
【本当の生きる力を身につけた児童の育成】 ～～楽しむこと！～～ そのため <u>＊ひとの嫌がることはしない，言わない！</u> <u>＊授業を大切に！</u>

「確かな学び」の現状	「豊かな心・健やかな体」の現状
R6 堺市児童生徒・学習生活状況調査によると、「授業中は学習に集中している」の肯定的回答が90%を超えている。 しかし、「自分で計画を立てて勉強している」は60%である。自らすすんで学ぶ力を身につけることが課題である。	R 5総合学力プロフィールによると、「社会性」や「つながる力」の項目は8 5 %が肯定的に答えている。 「外で体を動かすことは好きですか」についても8 5 %が肯定的に答えている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～〇月)		達成状況（年度末）			
									自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	授業改善	・主体的に学ぶ意欲を高める授業づくり（小中グランドデザインをふまえて） ・静謐な学習環境の整備 ・基礎基本の学力の定着	★ペア、グループ学習を通して、友だちの考えと比較し、自分の考えと学びを深める。	「深井中学校区グランドデザイン3校共通資料アンケート」の項目を比較する。	3校共通資料アンケート比較	年度末						
			●メリハリのある授業を展開し、基礎学力の定着を図る。	年度末の教員の振り返り。	年度末反省	年度末						
	図書館ICT	・読書センター機能⇒「読む力」の向上 ・学習センター機能⇒「調べ学習」の推進 ・ICT教育の推進	教室に本を用意し、いつでも手に取れるようにする。読み聞かせ活動を行う。	入館児童・貸出冊数の経年比較	経年比較	年度末						
			すべての教科で本を活用し、調べ学習等主体的で深い学びをすすめる。	各教科における図書館の活用頻度	活用頻度比較	年度末						
			各授業でタブレットの活用を推進する。	使用内容・頻度	アンケート等	年度末						
	豊かな心・健やかな体	豊かな心	・道徳教育の推進 ・「あいさつ」＝他者との関わり，良好な人間関係の構築，規範意識の醸成 ・いじめのない学校づくり	●道徳教育の推進 自己を見つめ、考えを深められるような学習活動を実施する。	授業中の児童の様子や，ワークシートをもとに研修等で評価していく。	道徳の授業（児童の様子等）	年度末					
規範意識を醸成するとともに，学校内で進んであいさつができるような活動を行う。				あいさつする児童の割合	アンケート	年度末						
●いじめを許さない態度を育む。また，いじめ問題に対し迅速かつ組織的な対応をする。				学期1回，全児童にいじめアンケートを実施し，実態調査を行う。	いじめアンケート	年度末						
健やかな体		・体力の向上 ・基本的生活習慣の確立（歯の健康，食育）	体育授業内に体づくり運動を積極的に取り入れ，運動量増加と筋力の向上を図る。	最新の新体力テストの結果から，個人の1年間の伸びをみる。	体育の授業内	年度末						
			健康な生活リズムを身に付けさせるために月1回「生活しらべ」を行う。	朝食喫食率の向上をめざす。	アンケート	年度末						
安全な学校		安全教育	・危険な行動への意識向上 ・危険を回避するための判断力・行動力の育成	●校内外での自他の安全に気を配り，心配りできる資質や能力を育てる。	学期に1回の安全学習週間	日頃の様子 安全点検表	年度末					
	安全な場所への避難の時、自分の行動や他への心配りができる資質や能力を育てる。			避難訓練の実施	日頃の様子 避難訓練の様子	年度末						
校長より（年度末）									学校関係者評価者から（年度末）			